

# ニーズレター

(2017年 7月号)

グループホームネット香川



# 7月

## もくじ

- 理 事 長 巻 頭 言 . . . . . ( 2 )
- 新 しい 入 居 者 の 声 . . . . . ( 3 )
- 最 近 の 活 動 の 様 子 . . . . . ( 4 )
- 事 務 局 便 り . . . . . ( 5 )

▼ △ ▼ △ **理事長巻頭言** ▼ △ ▼ △  
**総会報告 - 定款が改正されました -**

理事長 細谷 要一

2年半ほど前、グループホームネット香川は、某有限会社から入会の申し込みを受けましたが、間もなくそれが、当法人の活動趣旨に賛同するのではなく“他の意図（支配下に置く）”での申し込みであるとの情報を得ました。そこで理事会は緊迫した状況になり、少しでも対策を講じる時間が必要だということで、定款を変更するという方法をとることにしました。そもそも、NPO法人というのは性善説的な考えで作られた法人であって、そのような意図で入会されると、一瞬でそういう団体に支配されてしまうことがあります。詳しい説明は省きますが、対策を検討する中で一つの方法として、「会員による総会主導型」から「理事会主導型」に定款変更しておくことで、対応に時間的な余裕ができるということがわかりました。理事会では当面その方法を取ろうということになり、臨時総会に諮り会員の同意を得ました。

ただ、時間の余裕を作ったとしても、場合によってはそういう団体に運営を握られ、これまでの理念では活動ができなくなる恐れがありました。

結局、その会社はそれまで行っていた福祉事業が社会的なペナルティーを受け、そのためか当法人への入会の件は立ち消えになりました。その後、その会社は福祉事業をあきらめたかどうかは判っていません。

幸いなことに、この出来事から2年余り、当法人には上記のような状況はみられていませんが、理事会では改めていろいろと考え直す機会を持ちました。そこで“他の意図を持った団体等からの介入の可能性はゼロにはならないから、それに立ち向かう対策のために…、が先ではない。みんながまとまり我々の活動を活発にしていくことこそが大事なことで、それが多くの人から賛同されれば力が強いものになり、そういう心配は小さいものとなるだろう”という結論になりました。

グループホームネット香川は、これまで現場で利用者に直接かかわる職員と理事との疎通をよくすることで信頼関係を深めてきました。また、事務局体制

の向上、関連団体との交流研修などを行ってきていましたが、この経験から、より一層これらの活動を活発化させること、これまで忙しさの中で少し後回しになっていた広報活動を積極的に行うこと、あわせて会員の拡大の活動することなどにも力点を置いて進めて行くことの大事さを痛感し実行してきました。

こういう状況のなかで、先の理事会において、定款を早く元に戻すことにしようとして検討しました。本意ではない「理事会主導型」ではなく、会員の意思が強く反映される「会員による総会主導型」がこの法人の本来の姿であると理事の意見が一致し、先月の総会に提案したところ、会員の賛同をいただきました。

以上が、定款変更の経過です。

法人組織の運営、グループホームの運営にまだまだ課題は多いですが、会員の皆様や関係する方々とともに一步一步前に進めていこうと考えています。

## ▼ △ ▼ △ **グループホームの様子** ▼ △ ▼ △ ～新しい入居者の声～

最近、入居した方から、グループホームについての感想をお聞きしました。

レイナ (PN)

自分の思うようにいかず、気持ちが下がってしまうこともあるが、落ち込むことがなくなった。グループホームの入居者さんの中には、話しやすい人もいるので話をすると元気になる。自由があり、窮屈がない。住むところの基盤ができたので、これからは色々な人にサポートしてもらいながら、生活を整えていきたい。安心した生活ができる。

ちゃちゃ (PN)

入居をした当初は、右も左もわからず、不安ばかりでした。

最近は、周囲にも慣れ生活リズムもなんとなく、安定してきました。

まだまだ、不慣れなことが多々ありますが、ホームワーカーさんに相談して不安がなくなるように生活をおくりたいです。

## ～最近の活動の様子～

グループホームでの活動の様子について報告します。



今年のお花見は、みろく公園に行ってきました。  
天候にも恵まれ、これまでで一番多くの入居者が参加しました。

2017年4月7日 開催 増田 周作



入居者と考えたメニュー「鮭のちらし寿司」「もやしのお浸し」「味噌玉」を作りました。  
味噌玉を作る時には、みんなすごく真剣で0.1g単位で気にしていました。  
具材を入れてラップで包むと、飴のような物ができました。できたときは不思議そうでしたが、湯を入れるとお味噌汁になって感心していました。

2017年5月23日 開催 和泉 真由美



フェイクグリーンを使った寄せ植えを、そういう事が得意な入居者が先生をしてくれてみんなで作りました。それぞれがピンや鉢等を持ち寄って、準備してくれたグリーンを使い、個性的に仕上げていました。

2017年4月19日 開催 山田 真美

△ ▼ △ **事務局便り** ▼ △ ▼ △

**2017年度総会を終えて**

事務局員 増田 周作

先日6月7日(水)に円座町の事務所にて、2017年度の定期総会を開催しました。正会員22名のうち19名の参加をもちまして、大枠で議案書の提案のとおり認められ、無事に終了することができました。会員の皆様、関係者の皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

前年度の事業報告から、グループホームの利用状況を見ますと、2015年12月より全体の定員を25名としてのち、空き部屋の数も通常範囲内に減少し、また毎月のように一定数の新規問い合わせが続いていることから、利用率の安定化がみられる傾向にあります。入居者の入院も減っており、少しずつではありますが支援が実を結んでいるのではないかと感じています。

今年度の事業計画におきましては、前年度までの展望を引き継いでいく形で提案がなされました。グループホーム事業では、入居希望者の増加の状況に応じて、もう1ユニットを新設する計画についても着手の時期を伺っているところです。現在の体制で拡張できる定員の上限が30名なので、あと5名の受入れが新規ユニットによって可能となる見通しです。

新規ユニット立ち上げには、空き部屋を作らないように、計画の段階で入居希望申込数が具体的に見込めることが必要になります。すぐに入居可能ではなくても、グループホームの利用や見学の申込み件数が多くあると新設計画を進めやすくなり、実際のご利用の実現につながります。

グループホームでの生活にご関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、一度当事務所あてにお問い合わせください。直接のご利用相談でなくても大丈夫です。

まずは、ゆっくりお話を聞きながら、その方のニーズに沿って対応させていただきます。

## 事務局からのお知らせ

会員の皆様、関係者の皆様には、この1年間も当法人の活動を支えて下さり、心よりお礼申し上げます。今年度も引き続きよろしくお願いいたします。

とくに会員の皆様には、年度替わりにあたり、下記のお手続きのご確認をお願いいたします。



2017年度の会費の納入をよろしくお願いたします！

正会員 3,000円	賛助会員 2,000円
【百十四銀行】中央市場支店 店番 213	
普通預金 0252017	
特定非営利活動法人 グループホームネット香川	
【郵便局】 01670-4-5576	
特定非営利活動法人 グループホームネット香川	

- ※ 会員の方には、振込用紙を同封しています。  
すでに今年度の会費を支払われている方は、振込の必要はありません。
- ※ 新しく入会をご希望の方は、事務局までご連絡下さい。  
手続きのご案内をいたします。



### ホームページの会員パスワードについて

会員パスワードは1年毎に更新されます。毎年総会後に、HPの会員ページにログイン(トップページのメニュー右端の「会員ログイン」より)するためのパスワードを、ニュースレターに同封してご案内させていただいております。

(発行) 特定非営利活動法人 <b>グループホームネット香川</b>
連絡先: 香川県高松市円座町1124番地6
TEL: 087-885-5270 Fax: 087-887-5955